



強力白華除去剤

スーパ-エプロクリーン

白華抑制剤

エプロストップ



ヤブ原産業株式会社

YABUHARA Industry CO.,LTD.

強力白華除去剤

スーパーエフロクリーン

スーパーエフロクリーンは、数種の成分を組み合わせるにより、白華物質を溶解除去する強力白華除去剤です。発売以来30年以上、建築から土木分野にわたり様々な現場で販売実績を誇ります。

使用方法

- ①白華が厚い場合、あらかじめ皮スキなどで除去してください。その後必ず散水し濡れた状態で②へ
- ②スーパーエフロクリーンの原液をブラシ(金属製ブラシを除く)、刷毛などで白華した部分にこすり付けないようにして均一に塗付してください。すぐに泡状の反応が起こります。泡が消滅するまで待ちます。
- ③全面をブラシ等でこすりながら水洗いしてください。
- ④常温で放置して乾燥させます。

洗浄対象物

白華、アク、錆、水垢、カビ、コケなどの汚れ

洗浄部材

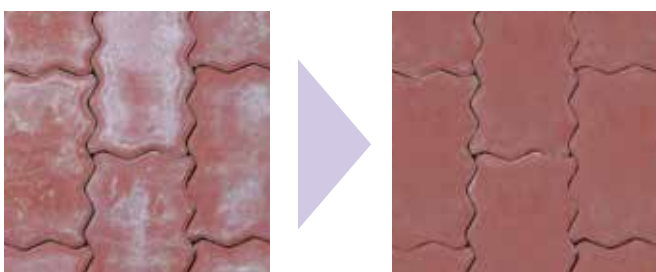


【適さない洗浄部材】

大理石、みかげ石などの石材、亜鉛、アルミ、スズ、銅、鉄などの金属およびそれらを含む合金

スーパーエフロクリーンで洗浄した場合

インターロッキングの白華



洗浄前

洗浄後

コンクリートの錆汚れ



洗浄前

洗浄後



容量・形態

内容量	形態
1ℓ	ポリ容器
5ℓ	ポリ容器
20ℓ	ポリ容器

使用量

100～300cc/m² ※原液でご使用ください。

外観・性状

外観	性状	比重(25℃)
無色透明	強酸性	1.09

白華抑制剤

エフロストップ

白華(エフロレッセンス)とは

.....
一般に白華現象とは、セメント中の水酸化カルシウムが流出して表面に現れ、空気中の炭酸ガスと反応し、炭酸カルシウムとなる現象をいいます。

エフロストップは水和反応時のセメントと接触することにより遊離物質の生成をおさえ一次白華を低減させる白華抑制剤です。

使用方法

- ①あらかじめ混練水に混入し、均一に攪拌してからセメントとミキシングして下さい。この際、エフロストップの使用量は混練水の一部とみなして下さい。
- ②ミキシング時間はエフロストップ混練水を投入後、5分以上お願い致します。

用途

- モルタル、コンクリート、セメント2次製品の1次白華抑制
- 浮き水(ブリージング)抑制
- 作業性向上



容量・形態

内容量	形態
4ℓ	ポリ容器
18ℓ	缶

使用量

セメント25kg袋に対し	セメント25kg袋に対し(冬期・雨期)
160cc	190cc

外観・性状

外観	性状	比重(20℃)
淡黄色透明	強アルカリ性 (PH=11~14)	1.06

一次白華の現れ方



エフロストップを使用した場合



エフロストップを使用しない場合

◆スーパーエフロクリーン 使用上の注意

- 塩素系漂白剤、次亜塩素酸ナトリウムなど塩素系物質との混合は絶対避けてください。塩素ガスが発生し危険です。
- 強酸性ですので、保護手袋、保護眼鏡などを使用してください。
- 小分けなどの際、ポリ容器以外の容器の使用は絶対避けてください。特に金属缶は激しく腐食しますので、絶対使用しないでください。
- 金属部分は養生してください。スーパーエフロクリーンが付着すると、腐食する恐れがあります。
- 雨天時は効果が十分発揮できないため、作業を中止してください。
- 白華が残る場合は使用方法の①～④の工程を再度行ってください。
- 施工面に撥水剤、吸水防止剤等で塗布されている場合はムラの原因になることがあります。
- 吸水の多い下地の場合は、あらかじめ水打ちを行なってください。
- 水洗いは必ず行ってください。水洗いを行わないと、溶解した白華の原因物質(炭酸カルシウム等)が表面に残り、乾燥後、再白華となります。
- 壁面は下方から洗浄してください。上方から洗浄すると、ムラが残る場合があります。
- 施工面によっては変色や染色を起こす恐れがあります。あらかじめ目立たないところで確認してから、使用してください。
- 気温が3℃以下の場合や、降雨・降雪が予想される場合は施工を見合わせてください。
- 日光など光にあたると、変色することがありますが、性能に影響はありません。
- 成分の影響により色相が異なることがありますが、性能に影響はありません。

◆エフロストップ 使用上の注意

- 冬期は温水(15℃～20℃)で使用してください。
- 本製品はセメントの混練から硬化する時に発生する一次白華に対応する材料であり、セメント硬化後の降雨や漏水により発生する二次白華に対応するものではありません。
- プレミックスモルタルや樹脂モルタル等に使用した場合、白華抑制効果を低減させることがありますのでご注意ください。
- 規定量を超えて混入しますとセメントの硬化時間が遅くなり、強度低下を招く場合があります。

【注意書き】

【安全対策】

- 他の容器に移し替えないこと。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。
- 保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。
- 換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。
- 環境への放出を避けること。

【応急措置】

- 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師の診断・手当てを受けること。
- 皮膚等に付着した場合、ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
- 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

- 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに、医師に連絡すること。
- 暴露または暴露の懸念がある場合、医師の診断・手当てを受けること。
- 物質被害を防止するため流出したものを回収すること。

【保管】

- 耐腐食性・耐腐食性内張りのある容器に保管すること。
- 涼しいところ・換気の良い場所で施錠して保管すること。

【廃棄】

- 内容物や容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。

※詳細な内容は、安全データシート(SDS)をお読みください。

※記載内容は、製品改良などによりことわりなく仕様変更をする場合がありますのでご了承ください。



ヤブ原産業株式会社

本社 / 〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷546
☎ 048(297)4111 Fax 048(290)1198
URL <http://www.yabuhara-ind.co.jp/>
E-mail hanbai@yabuhara-ind.co.jp